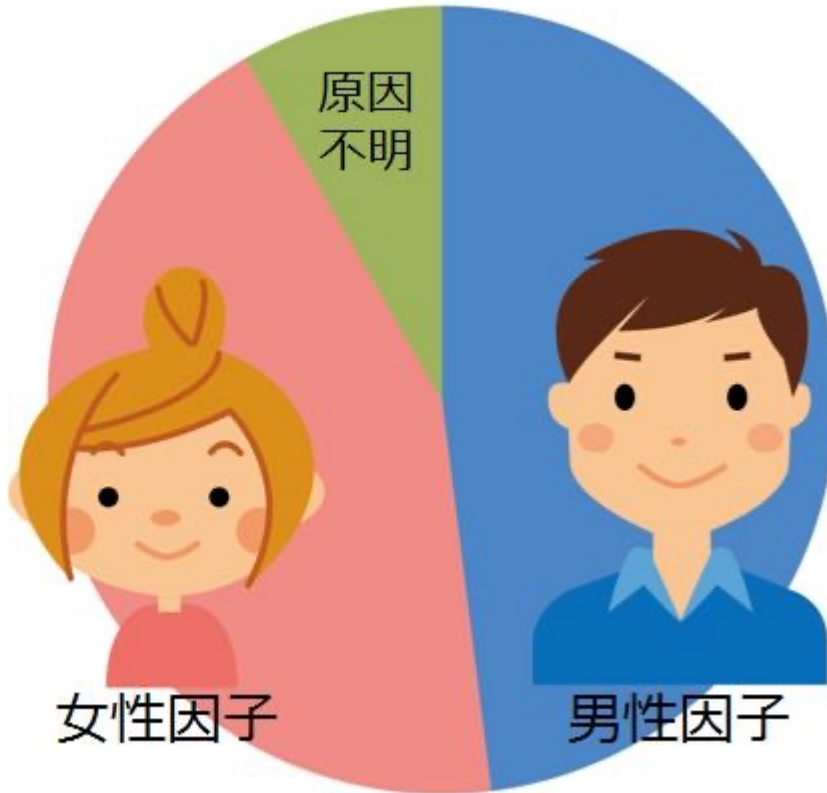


## 不妊症の原因

不妊の原因は、決して女性側だけの問題ではありません。

実際には、不妊に悩むカップルの半分は、男性側にも原因がみられます。

### 不妊の原因割合



女性側の問題としては、卵管の通りや動きが悪い（卵管因子）、正常な卵子が排卵されない、ホルモンがうまく分泌されない（内分泌因子）、子宮内膜が着床しにくい状態（子宮因子）、などの不調が考えられます。

また男性側では、精子の数が少ない（乏精子症）、精子の動きがよくない（精子無力症）などの精液の不良がおもな原因になっています。

また、原因を特定できない「原因不明不妊」の割合も意外に多い割合という現状です。

原因は決してひとつではありません。

一人で悩まず、パートナーとお互いに理解することが必要です。

## 女性側の原因

### 卵管因子

#### ▶ 卵管癒着、狭窄、閉鎖

クラミジアなどによる感染症や子宮内膜症により、卵管が蜘蛛の巣状に周りにくっついてしまっている（癒着）、卵管内が狭くなってしまっている（狭窄）、卵管内が詰まってしまっている（閉鎖）、という状態。

#### ▶ 子宮内膜症

子宮内膜組織が、お腹のあちこちの組織や臓器などに存在して、生理時に出血を起こす病気です。子宮内膜症で卵巣に血液がたまるとチョコレート嚢腫になり、卵管の癒着の原因になります。



### 子宮因子

#### ▶ 筋腫、ポリープ、腺筋症、先天奇形

子宮にできた腫瘍や子宮の形に問題があることが原因で、子宮の内側が凸凹になるなどして受精卵が着床できない、という状態。



子宮筋腫



子宮内ポリープ



子宮腺筋症



双角子宮



単角子宮

## 女性側の原因

### 内分泌因子

#### ❖ 下垂体性無月経、黄体機能不全、無排卵周期症

ホルモンバランスに問題があるため、卵胞が育たない、排卵が起こらない、という状態。

#### ❖ 多嚢胞性卵巣障害（PCO）

古い卵子が卵巣にたまってしまい、うまく排卵できない、卵胞を育てることができない、という状態。

#### ❖ 高プロラクチン血症

プロラクチンというホルモンは、排卵を抑え、授乳期に妊娠が起きないようにする働きも持っています。

このプロラクチンが授乳期でない時に多量に分泌されてしまい、排卵が起きなくなる、という状態。



### その他

#### ❖ 頸管粘液異常

頸管粘液の量が少なかったり濃かったりして、精子が子宮に進入できにくい状態。

また、頸管粘液の中に抗精子抗体という物質があり、受精を妨げている場合もあります。

#### ❖ 卵巣性無月経

卵巣そのものにトラブルがあり、排卵が起こらない状態。

卵巣内の卵胞が消失してしまうのや、下垂体からのホルモンに卵巣が反応しないものがあります。



## 男性側の原因

### 精子の異常

#### 造精機能障害

精子を造り出す精巣の機能そのものに異常がある状態。  
無精子症、精子減少症、精子無力症など。

### 精子の通り道の障害

#### 精路通過障害

精子を送る管に障害があり、正常に精子を送り出せない状態。

### 性交・射精の障害

#### 性交時に勃起できない。

射精ができない状態。勃起不全（ED）、射精不全、逆行性射精など。



## 原因不明の不妊、その他の不妊

### 原因不明の不妊

#### 原因不明不妊症

種々の検査を行なっても、明らかな不妊の原因が判明しないものもあります。

### その他の不妊

- ▶ 甲状腺機能低下症、糖尿病などの疾患、痩せすぎ、肥満、ストレス、タバコなども不妊症と結びつきます。